

応募総数は1,101点から大賞7作品！  
おうち時間に将来の夢を描いた「小学生対象！春休み絵画コンテスト」  
**オンラインイベント「鈴木明子さんと夢を語る会」を開催**  
**大賞作品受賞者の子どもたちへ夢を叶えるためにエールを贈る**

URL：<https://openhouse-group.co.jp/campaign/yumekaiga/>

「好立地、ぞくぞく。」をスローガンに掲げ、東京、名古屋、福岡を中心に不動産業を展開する株式会社オープンハウス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井正昭、以下当社）は、休校中の小学生を応援するため、3月23日より実施していた「小学生対象！春休み絵画コンテスト」の応募総数1,101点の中から大賞作品に選ばれた受賞者と、審査員を務めたプロフィギュアスケーターの鈴木明子さんが、夢を持つ素晴らしさや夢を叶える為に必要な事を語る、「鈴木明子さんと夢を語る会」をオンラインにて実施いたしました。



オープンハウスは、新型コロナウイルスの影響によって長い春休みを過ごすことになった小学生を応援するため、「将来の夢」をテーマとした「小学生対象！春休み絵画コンテスト」を開催、大変多くの小学生から夢の詰まった作品をご応募頂きました。

今回、絵画コンテストで審査員を務めて頂いた鈴木明子さんから、「夢を持つ素晴らしさ」や「夢を叶える為に必要な事」などを語って頂き、各学年の大賞に選ばれた、夢をもつ子どもたちにエールを贈る「鈴木明子さんと夢を語る会」を実施いたしました。

大賞に選ばれた小学1年生から中学1年生のうち、6名の子どもたちが参加。絵画作品を振り返りながら将来の夢やそのきっかけについて話し、鈴木明子さんからも、夢をもった経緯やきっかけについて教えていただきました。

鈴木明子さんは、「小学校1年生から中学校1年生まで、既にしっかりと将来の夢のビジョンがあるのは素晴らしい！」と褒め称えながらも、「夢をもつのは自由で、なにになりたいのか思うことは、可能性がたくさんあります。夢の形は、成長と共に変わっていくものかもしれないし、かなえる過程で壁にぶつかったり、挫折することもある。でも私は、フィギュアスケートが嫌いになったこともやめたこともない。好きだからこそ諦めなかった。」「なにより、『挑戦する』『可能性を信じ続ける』ことが大切」と自身の経験からエールを贈りました。

そして、そのためには「まわりの方のサポートも大事。私は一人では絶対にここまでこられなかった。」と語り、「夢は自分から行動を起こして近づかないといけない。何をしたら近づけるか、ご家族や先生など身近な大人に聞いてみてくださいね。」と助言しました。

子どもたちは、実際に夢を叶えた鈴木明子さんの力強い言葉に、じっと耳を傾けていました。

## <「小学生対象！春休み絵画コンテスト」担当者のコメント>

プロフィギュアスケーターで、元五輪代表選手である鈴木明子さんは、小学生の頃から抱いていた夢を叶える事ができた方です。事務局として、絵画コンテストを通じて多くの夢に触れる事で、小学生の夢に対する熱い思いを強く感じ、ご応募頂いた皆様の夢をできる限り応援させて頂こうと思い、本企画を実施する運びとなりました。

この度、これから夢を叶えていく子どもたちにとって、大変有意義な会となったのではと思っております。当社としましても、夢に向けて一歩ずつ進んでゆく皆様を、これからも応援し続けてまいります。今回ご応募くださったすべての皆様の夢が叶いますように！

## 【大賞作品の紹介】

### ■1年生

タイトル：「みんなをまもるね」

<コメント>

「ぼくはけいさつかんになるよ。あしのはやさはじしんがあるから、こまっているひとのところへはやくいけるよ。こまっているひとにとくような大きなこえもだせるよ。みらいはみんながわらってるせかいだよ。」



### ■2年生

タイトル：「ぼくのピアノ、みんなにとどけ」

<コメント>

「ぼくは4さいからピアノをならっています。上手にひけるとすごくうれしいし、学校みんながはくしゅをしてくれます。ままもえがおになります。だから、ぼくはピアニストになっていろいろなくにに行つてピアノをひいてせかい中の子どもたちがきいて、えがおになるといいとおもいます。」



### ■3年生

タイトル：「ゆめの先生」

<コメント>

「わたしは学校がすきです。とくに算数のべんきょうがすきです。今は長い休みがつづいているので早く学校に行きたいなと思います。しょう来はやさしくて、おしえるのが上手な先生になりたいです。みんなができなかつたことができるようになるお手つだいをするのがうれしいから、先生になりたいと思いました。」



### ■4年生

タイトル：「機長になる夢」

<コメント>

「ぼくのしょう来のゆめは、ひこうきのき長になることです。できれば国さい線のパイロットにのりたいです。(ホノルルへ) このゆめをまげんするために、英語の勉強をしています。」

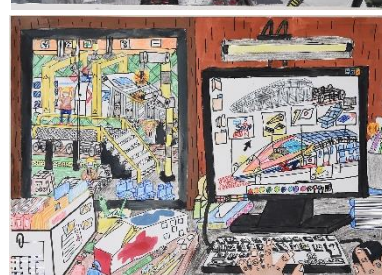


### ■5年生

タイトル：「未来電車かいほつしゃ」

<コメント>

「速い新幹線が大好きでぼくは大きくなつたら未来の電車をつくりたいと思っています。自分が考え、デザインをパソコンにうつした画面と、まどからみえる、組み立て工場の様子を絵にあらわしました。名づけて「ドリームXZライナー」"時速1000km"完成した未来の電車が世界中を走り、みんなの笑顔が見たいです。未来にむかつて走りだしています。」





## ■6年生

タイトル：「海中ジェットコースター」

<コメント>

「私のしょう来の夢はジェットコースター設計士になることです。私は遊園地が大好きです。特にジェットコースターに乗るのが好きです。このジェットコースターは陸から海の中を通りぬけます。たくさんの魚や生き物を見ながらレールの上を走っていきます。海にはジンベイザメ、イルカ、ウミガメ、きれいな魚、サンゴ、海藻などがあります。海の中にとう明でこわれないトンネルを作り、海の中を泳いでいるように感じられるようにしたいです。きれいな海を守るため、プラスチックゴミ削減に取り組みたいと思います。今までになかったようなジェットコースターを作り、たくさんの人々を元気に、笑顔にさせたいです。」

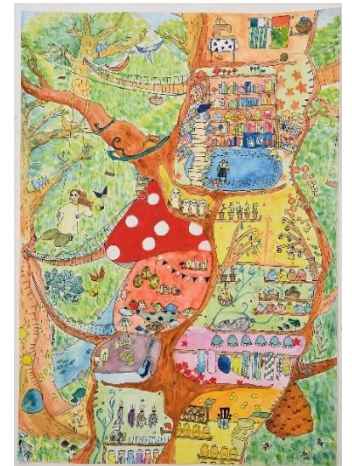


## ■中学1年生

タイトル：「キノコのツリーハウス」

<コメント>

「私の将来の夢は大人も子供もわくわくする秘密基地のような建物をつくり出す建築家です。このキノコのツリーハウスは幼稚園にあったツリーハウスをもとに、かきました。好きなものをたくさん詰め込みました。森の中をビュンビュンとびまわるブランコ。絶景を見わたすことができるキャノピーウォーク。そよ風でゆれるハンモック。どれもやってみたいものばかりです。木のうろを利用してつくった、家の中も楽しめる工夫をしました。大好きなはちみつや、たくさんの種類があるフルーツジャム。自家製コーラやジンジャーエールを作るスパイスの貯蔵庫。外で汚れたときのためのフワフワのタオル。ゆっくりしたときや雨のときは大きな本棚に囲まれて気持ち良く読書をしたり、手芸をしたり、ギターをひいたりします。暗くなったらキノコのツリーハウスでボードゲームをします。新型コロナウイルスの影響で家にいることが長くなりました。こんなとき、だれも退屈しない楽しい家をつくりたいです。」



## 【ゲスト】

■鈴木明子さん（プロフィギュアスケーター/元オリンピック日本代表）



## 【オープンハウスについて】

1997年9月に創業したオープンハウスは、都心部に特化して不動産業を展開してまいりました。地域に根ざした営業活動を展開し、都心部ならではの住宅事情の中でお客様のご要望に合わせた住まいの提供に努めています。2013年9月には、東証一部上場。2016年に名古屋エリアに進出して以降、埼玉、福岡、千葉エリアへと拡大。「好立地、ぞくぞく。」のキャッチフレーズの通り、これからも多くのお客様に「都心部の好立地」でありながら「リーズナブルな価格」の住宅を提供してまいります。

オープンハウスグループ Web サイト URL : <https://openhouse-group.co.jp/>

株式会社オープンハウス Web サイト URL : <https://oh.openhouse-group.com/>